

第1回京都市交通局指定管理者選定等委員会 議事概要

日 時 平成30年8月6日（月）10時00分～11時45分

場 所 交通局3階大会議室1

出席者 （委員 五十音順）

井上学委員，宇都宮浄人委員，大津鞠花委員，小川圭一委員，木下八千世委員
（事務局）

土田高速鉄道部長，松浦高速鉄道部営業課長，藤井営業課管理係長，池葉須

（議事概要）

1 開会（10時00分）

2 挨拶（土田高速鉄道部長）

3 委員長及び副委員長の選任

宇都宮委員を委員長に選任

宇都宮委員長の指名により小川委員を副委員長に選任

4 審議内容

（1）指定管理者の募集要項及び指定候補者の審査基準について

（事務局から概要説明）

○主な質疑

委 員：市内中小企業等に対する加点措置はどのような考え方に基づいているものなのか。

事務局：平成27年に制定された京都市公契約基本条例において，本市が市内中小企業の受注等の機会の増大や公契約に従事する労働者の適正な労働環境の確保に努めると規定されていることを踏まえ，今回新たに審査基準（案）に加点項目として加えたものである。

委 員：納付金の提案を受け付けるとのことであるが，納付金がどの程度評価されるものか応募者は分かるようになっているのか。

事務局：納付金の大小によって，どの程度評価が変動するのかという具体的な評価基準については非公表であるが，納付金の提案が評価に影響を与えるということは公表する審査基準（案）の別表2に記載しているため応募者にも分かるようになっている。

委 員：イコールフットイングに関して，京都市から外郭団体にはどのような支援を行っている場合があるのか。

事務局：団体の運営や事業に対する補助金の交付による財政支援や人的支援を行っている場合がある。

委 員：応募団体に対する京都市からの支援の有無は応募時に分かるようになっているのか。

事務局：申請書類に支援の有無及び程度を記載する項目を設けている。加えて，事務局でも確認を行う。

委 員：運営計画の「災害対策」の項目は，昨今の災害状況を踏まえ，重要視される部分だと思うが，係数はCでよいのか。

（次ページに続く）

委員：今後も京都市内で災害が起こる可能性も踏まえ、「事故防止及び緊急対応」の項目と同様に係数をBにするのが望ましいと思う。

委員長：審査基準の別表2中、「災害対策」の項目の係数をCからBに変更することとし、募集要項及び審査基準のその他の項目については、(案)のとおり決定することに異議はないか。

一 同：異議なし

(2) 具体的な審査内容について

※具体的な審査内容については、京都市市民参加推進条例第7条の規定により、非公開

5 今後のスケジュール

6 閉会（11時45分）